主題：ノア、ダニエル、ヨブ――
命の路線において勝利を得る命を生き、神のエコノミーを完成する模範

メッセージ　18

神から指図を受けて神の働きを行ない、
神を食べ、神の支配の下で神のビジョンにしたがって生き、
神によってはぎ取られ朽ちさせられて神で構成され、
神となって神の団体の表現となる

聖書：エゼキエル 14:14, 20．ヘブル 11:7．創 6:13-14．ダニエル 1:8．4:26, 32, 34-35．2:19．7:1, 13-14．8:15 前半．ヨブ 1:1, 8．19:9-10．42:5-6

Ⅰ.「信仰によって、ノアは、まだ見ていない事柄について神から指図を受け、敬虔な畏れによって促され、彼の家の救いのために箱舟を用意しました」――ヘブル 11:7 前半：

A．箱船はキリストの予表であり、個人のキリストだけでなく団体のキリスト、すなわち召会の予表であって、それはキリストのからだまた新しい人です――創 6:13-14．Ⅰペテロ 3:20-21．マタイ 16:18．Ⅰコリント 12:12．エペソ 2:15-16．コロサイ 3:10-11。

B．箱船の建造は団体のキリスト、すなわちキリストのからだとしての召会の建造を予表し、それはキリストの豊富を建造の材料とします――創 7:1．Ⅰコリント 3:12 前半．エペソ 3:8-10．4:12。

C．ノアが箱船を建造したのは絶対に信仰により、神の啓示にしたがってであり、彼自身の観念にしたがってではありません――ヘブル 11:7．創 6:22。

D．箱船の建造はノアの世代の潮流に抵抗しました―― 13 節：

1．彼はその時代の潮流に抵抗して立ち、「この世を罪に定め」ました――ヘブル 11:7。

2．わたしたちは今日の働きにおいて、この世代の潮流の中にはいません。わたしたちは神聖な啓示にしたがって、御座からの流れの中にいます――啓 22:1。

E．主の回復におけるわたしたちの働きは、神のエコノミーの働き、キリストのからだの働きです――Ⅰコリント 15:58．16:10．コロサイ 4:11:

1．主の回復の中にはただ一つの働き、からだの働きだけがあります―― 2:19．エペソ 4:12。

2．キリストのからだは有機的であって、どのような人の働きも許しません。からだは天然の方法や人の働きの組織によって建造されるのではありません―― 16 節。

3．わたしたちが今日、行なっているのは個人の働きではなく、神のエコノミーの働き、すなわちからだの働きです――コロサイ 2:19．エペソ 4:12, 16。

4．「神の子供たちがからだの一を見るときはいつも、働きの一も見ます」（ウオッチマン・ニー全集、第 37 巻、333 ページ）。

5．わたしたちは「不法の働き人」であってはなりません――マタイ 7:21-23．参照、13:41．ローマ 6:19．Ⅱテサロニケ 2:3, 7-8．Ⅰヨハネ 3:4。

Ⅱ.「ダニエルは、王のえり抜きの食物や王の飲むぶどう酒で身を汚すまいと心に定めた」。

「天が支配する」。「夜のビジョンのうちに、この奥義がダニエルに啓示された」――ダニエル 1:8．4:26．2:19：

A．ダニエルは神を自分の食物として取り入れたので、神と一でした―― 1:8-16：

1．食べるとはわたしたちの外側にあるものに触れ、それを内側に受け入れることであり、その結果それはわたしたちの構成要素となります――創 2:16-17。

2．ダニエルにとって、ネブカデネザルのえり抜きの食物は、実は善悪知識の木でした――ダニエル 1:8．創 2:16-17。

3．敬虔な食物、すなわち神・食物、わたしたちの食物としての神を食べるなら、わたしたちは神と一になります――マタイ 4:4．ヨハネ 6:57。

4．天の王として、キリストはわたしたちをパンとしてのご自身で養うことによって支配します――マタイ 15:26-27, 32-37：

ａ．主イエスは従順の王国です（ピリピ 2:8）。わたしたちはパンとしての彼を食べることによって彼を取り入れ、彼がわたしたちの中に造り込まれる必要があります。

ｂ．キリストを食べれば食べるほど、ますます王の成分がわたしたちの中に構成し込まれて、わたしたちの中で支配する要素となり、わたしたちを王国としてのキリストの増し加わりとならせます――ダニエル 2:34-35, 44-45。

B．ダニエル書の中心思想とは、地上の人の統治全体に対する天の神による天の支配が、神の永遠のエコノミーに符合することであり、神の永遠のエコノミーはキリストが旧創造を終わらせて新創造を発芽させ、人の統治の集大成を打ち砕き粉砕して、神の永遠の王国を確立することであるということです―― 4:26，32，34-35．2:34-35, 44-45：

1．神に選ばれて彼の民となり、キリストを第一位とする者として（コロサイ 1:18）、わたしたちは神の天的支配の下にいます。

2．神は、彼の統治に戻って直接、彼の支配と彼の権威の下に生きる一組の人を求めています――マタイ 3:17．6:33．8:5-12。

3．天が支配するので、キリストはわたしたちのすべての状況の中でわたしたちと共にいます―― 28:20。

C．ダニエルの忠信と勝利は彼に、神からのビジョンを受ける地位と正しい方角を与えました――ダニエル 2:19．7:1, 13-14．8:15 前半。

Ⅲ．「彼はわたしの栄光をわたしからはぎ取り、／わたしの頭から冠を取り去られた。／彼が四方からわたしを砕かれたので、わたしは去って行く．／わたしの望みは木のように根こそぎにされる」。「わたしはあなたのことを耳にしました．／しかし今、この目であなたを見ています．／それゆえ、わたしは*自分*を忌み嫌い、／ちりと灰の中で悔い改めます」――ヨブ 19:9-10．42:5-6：

A．ヨブが彼の完全、真っすぐであること、高潔の中で到達したものは完全に虚無でした。それは神の目的を完成することはなく、彼の願いを満足させることもありませんでした―― 1:6-8．2:1-3．27:5．31:6．32:1。

B．ヨブに対する神の意図は、彼を朽ちさせ、完成と真っすぐであることにおける最高水準の倫理において、彼が到達し、達成したものを彼からはぎ取ることでした

―― 19:9-10：

1．神の意図は、天然のヨブの完全で真っすぐであることを壊し、神が彼の性質と属性の中で、新しくされたヨブを建て上げることでした―― 1:6-8．2:3-6。

2．神のはぎ取り朽ちさせることはヨブに行使されて彼を壊し、神はご自身をもって彼を再建する基礎と道を持ちました。それは、ヨブが神・人となり、神の神格においてではなく神の命と性質において神と同じになり、神を表現するためです――エペソ 3:16-21。

3．わたしたちがどれほどキリストを獲得したかは、どれほどはぎ取られ朽ちさせられたかによります――Ⅱコリント 4:16。

4．神ははぎ取り朽ちさせることによって、彼を愛し彼を追い求める者たちの中にご自身を分与します―― 1:8-9．13:14。

5．神を愛する者を、損失の方法においてさえ対処する神の目的は、彼らが神を獲得し、神が彼らを通して表現されて、人の創造における神の目的を成就することです――創 1:26。

C．神によってはぎ取られ朽ちさせられた後、わたしたちは神を見ます――ヨブ 42:5．Ⅱコリント 3:18．ヘブル 12:14．啓 22:4：

1．わたしたちが神を見るのは、神で構成されて命と性質において神と同じになるためですが、決して神格にはあずかりません――ヨハネ 1:12-13．Ⅱペテロ 1:4。

2．わたしたちは神を見るとき、神を受け入れ、彼の性質、命、要素、本質、存在を持ちます――マタイ 5:8。

3．神を見るとは、神の栄光のかたちへと造り変えられることです。これはわたしたちを神と一にするだけでなく神の一部とし、わたしたちは神の命において神を表現し、神の権威において神を代行します――Ⅱコリント 3:18。

4．最後に、ヨブは神を見ました。しかしながら、ヨブが見た神は「生の」神であって、手順を経た神、すなわち、手順の各段階（受肉、人の生活、十字架、復活、昇天）を経過した神ではありませんでした――ヨブ 42:5。

5．ヨブとは対照的に、わたしたちは「調理された」 神、手順を経た神を持っており、彼を食べ、彼を飲み、彼を呼吸することができます――ヨハネ 6:57．4:14．20:22。

6．わたしたちの神は手順を経て究極的に完成された神であり、究極的に完成された命を与える霊です―― 7:39．Ⅰコリント 15:45 後半。

7．すべてを含む霊としての三一の神は、わたしたちの再生された霊に内住してわたしたちの命、性質、本質、すべてとなり、わたしたちは彼で構成されて彼の表現となります―― 6:17．12:12。

D．わたしたちは神の永遠のエコノミーを見る必要があります。それは、神の心の願いを伴う神の意図であり、ご自身を彼の神聖な三一の中で（その霊による御子の中の御父として）、彼の選ばれ贖われた民の中に分与して、彼らが命と性質において彼であるのと同じになり、彼の団体の表現、すなわちキリストのからだとなり、新エルサレムにおいて究極的に完成することです――エペソ 4:4-6，16．啓 21:2，10-11。

© 2005 Living Stream Ministry